



子どもの虐待とDV

「助けて」って 言ってもええねんで

大阪子どもの貧困アクショングループ(CPAO/シーパオ)代表の徳丸ゆきこさんから、シングルマザー世帯の現状についてお聞きします。独自に実施した聞き取り調査「シングルマザー100人がしんどい状況について話しました」から見えてきたDVにともなう子どもの虐待。そして貧困の連鎖をどう断ち切るか、地域で支えあう課題と方策について考えましょう。

講師：徳丸ゆき子

日時：11月20日(日)

午前10時～12時

**場所：摂津市立コミュニティプラザ
会議室3、4**

参加費：無料

参加費
お子さんの
一時預かり
無料

※1歳6カ月～就学前のお子さんの一時預かりは

11月17日(木)までに要予約

一時預かりはNPO法人キッズぽてとに委託しています。



徳丸ゆき子さんプロフィール

大阪子どもの貧困アクショングループ(CPAO/シーパオ)代表。

大阪府生まれ。NPO 法人にて不登校、ひきこもり支援に従事した後、2002年より国際協力 NGO セーブ・ザ・チルドレン・ジャパンに所属。国内事業を担当。子どもの社会参画、子どもの貧困、東北大震災復興支援のスタッフを経て、2013年に現団体設立。

問い合わせ・申し込み：摂津市立男女共同参画センター・ウイズせつつ

TEL：06-4860-7112/FAX：06-4860-7113

※男女共同参画センターの事業は、「第3期摂津市男女共同参画計画 ～ウイズプラン～」に基づいて開催します。

主催：摂津市



女性と子どもに対する暴力をなくすために



毎年11月12日から11月25日までの2週間は女性に対する暴力をなくす運動の期間です。

また11月は児童虐待防止月間でもあります。この期間にウィズせつつでは、女性への暴力防止（パープルリボンキャンペーン、児童虐待防止（オレンジリボンキャンペーン）、障害者、高齢者虐待防止の取り組みを紹介するパネル展や講座を行います。

また、平成20年度から開催している「ココロをつなぐハンドメイドの会」では「ストップDV」の思いを込めて、かぎ針編みでタペストリーを作ってきました。今年は9作目です。あなたも参加してみませんか。

企画	日時	場所
女性と子どもへの暴力はアカン！ パープルリボン&オレンジリボン ワークショップ	11月13日（日）10時～12時	コミュニティプラザ 1階 男女共同参画センター交流室
虐待等防止啓発パネル展	11月14日（月）～22日（火）	コミュニティプラザ 1階 エントランスホール
パープルリボン&オレンジリボン キャンペーンパネル展	11月22日（火）～28日（月）	コミュニティプラザ 1階 男女共同参画センター交流室
ココロをつなぐハンドメイドの会	11月18日～平成29年1月20日 いずれも金曜日 午前10時～12時	コミュニティプラザ 1階 男女共同参画センター交流室
子どもの虐待とDV 「助けて」って言ってもええねんで	11月20日（日）10時～12時	コミュニティプラザ 2階 会議室3、4
おしゃべりサロン 今どきの恋愛事情（仮）	12月10日（土）10時30分～12時	コミュニティプラザ 1階 男女共同参画センター交流室

ストップDVタペストリー
ココロをつなぐハンドメイドの会で制作



パープルリボンとは…

女性に対する暴力をなくすための国際的な運動のシンボルマークです。紫のリボンを身につけたり飾ったりすることで、暴力をなくそうという意志を表わします。この運動は、1994年アメリカで、レイプや虐待を受けた人の集まりから始まりました。今では、40カ国以上の国々に広がっています。



オレンジリボンとは…

2004年9月、栃木県小山市で二人の幼い兄弟が虐待の末、橋の上から川に投げ入れられて亡くなる事件が起きました。事件をきっかけに小山市の「カンガルーOYAMA」が、子どもへの虐待防止を目指して、2005年にオレンジリボンキャンペーンをはじめました。2006年から児童虐待防止全国ネットワークが総合窓口を担い活動が全国に広がっています。

問い合わせ・申し込み：摂津市立男女共同参画センター ウィズせつつ

開館時間：月・木・金・土・日曜日 午前9時30分～午後5時
火曜日のみ 午前9時30分～午後9時

休館日：毎週水曜日・祝日・年末年始

〒566-0021 摂津市南千里丘5-35 摂津市立コミュニティプラザ1F
(阪急京都線摂津市駅前)

TEL：06-4860-7112/FAX：06-4860-7113

E-mail：danjyo@with-settsu.jp

ホームページ：http://with-settsu.jp

